

平成14年度 2月28日現在 予算の執行状況

平成14年度予算は、前年度からの繰越額と12月補正までを含む2月28日現在、総額で56億9862万円となり、そのうち一般会計は34億9795万円です。歳入の執行率は79.4%、歳入の執行率は79.4%です。国・県支出金、市債の執行率が低いのは、対象となる事業の完了した後に交付等がされるためです。歳出の執行率は67.6%です。土木費の執行率が低いのは、工事の完了や用地取得の時期が年度末になるものが多いためです。公債費は、年2回の償還の後期分が3月になるため、執行率が低くなっています。なお、一般会計年度内に歳計現金が不足した場合にそれを補うために借り入れる「一時借入金」の現在高は、2月28日現在ありません。

[歳入] (単位 万円)

Table with 4 columns: 款, 予算現額, 収入済額, 執行率. Rows include 市税, 地方譲与税, 交付金等, etc.

[歳出] (単位 万円)

Table with 4 columns: 款, 予算現額, 支出済額, 執行率. Rows include 議会費, 総務費, 民生費, etc.

[特別会計] (単位 万円)

Table with 6 columns: 会計名, 予算現額A, 歳入B, 歳出C, 執行率B/A, 執行率C/A. Rows include 国民健康保険事業, 下水道事業, etc.

《財政特集》 平成15年度 予算のあらまし

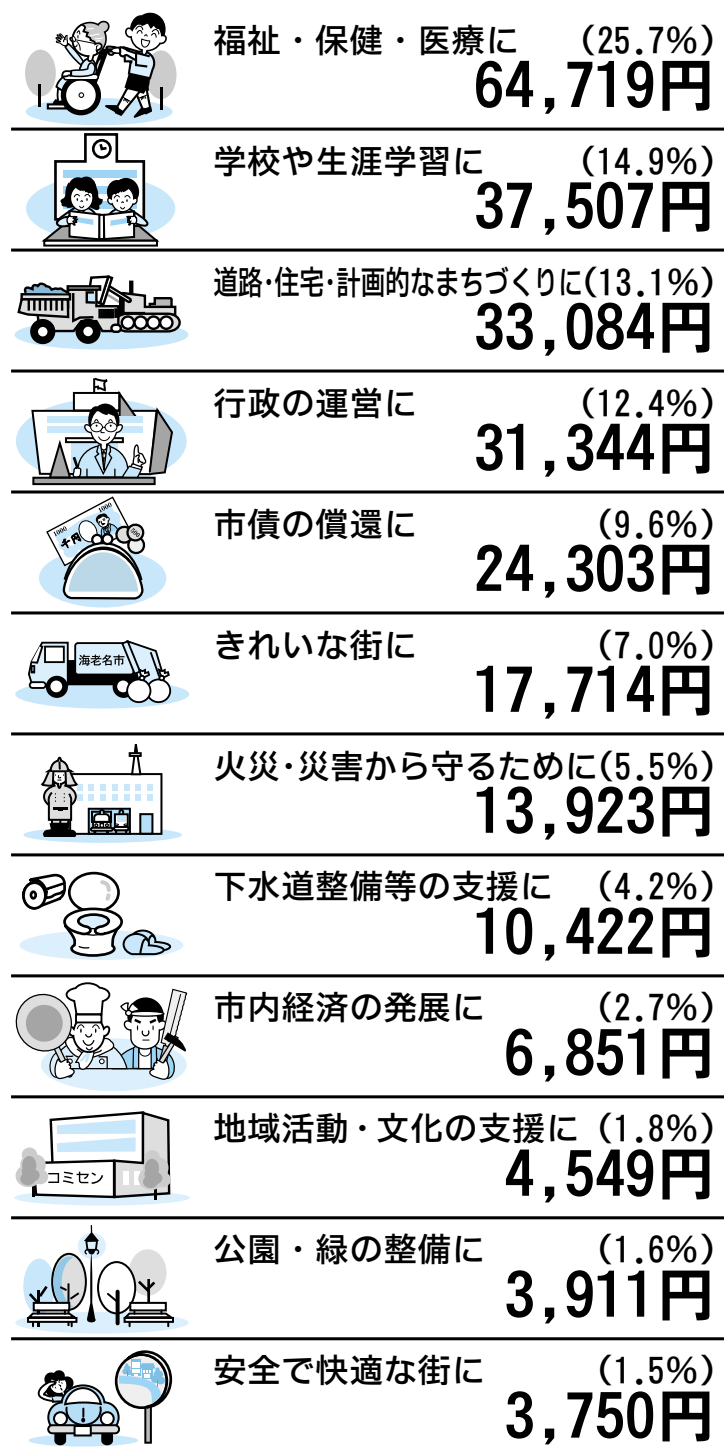
● ● ● 主な事業の概要 ● ● ●

個人所得の減少や企業業績の不振、固定資産税の減など市税収入が減少し、前年度以上に大変厳しい状況ですが、「福祉・環境・教育」などのソフト事業と、「海老名の顔づくり」としての海老名駅周辺の都市基盤整備に重点を置いた積極予算としました。実施する主な事業は次のとおりです。

- ◆地域情報化の推進
◆男女共同参画の推進
◆立体自転車駐車場の整備
◆医療費助成制度の拡充
◆子育て支援の充実
◆一時保育への支援
◆小児救急医療体制の整備
◆粗大ごみ手数料のシール化
◆ごみの削減化に向けた調査研究
◆生活道路の整備
◆鉄道立体交差事業
◆コミュニティバスの試験運行
◆海老名駅自由通路の延伸
◆防災情報の提供
◆ひびきあう教育の推進
◆ゼロエミッションの推進
◆ISOの認証サイトの拡大等
◆福祉タクシー助成制度の拡充
◆創業者や経営者への支援
◆上星小学校校舎の耐震補強事業
◆東柏ヶ谷小学校校舎の増築、耐震補強事業

市民ひとりあたりの予算の使いみち

252,077円



(平成15年1月1日現在の人口120,003人で算出)

問い合わせ 財政課(内321)

平成15年度予算が市議会第1回定例会で可決されました。予算の総額は、一般会計と4特別会計を合わせて、481億4,061万円対前年度比は1.7%の増となります。そのうち、一般会計の予算額は302億5,000万円対前年度と比べ1.9%の増となります。

平成15年度各会計別予算

(単位 万円 △はマイナス)

Table with 4 columns: 会計名, 平成15年度当初予算額, 平成14年度当初予算額, 対前年度伸率. Rows include 一般会計, 国民健康保険事業, 下水道事業, etc.

平成15年度一般会計予算は、2年ぶりに30億円台を回復し、前年度と比べて1.9%の増となっています。収入の確保に努めるとともに、市民サービスの向上を目指した積極予算とされています。

歳入のうち、最も大きな割合を占めているのが、市税の18億1306万円です。対前年度比は金額で2.4%、率では2.5%の増となります。

歳出のうち、最も大きな割合を占めているのが、民生費の70億10万円です。対前年度比は金額で12.8%の増となっています。

一般会計予算額 302億5000万円 前年比1.9%増

市債の現在高

Table with 3 columns: 区分, 現在高. Rows include 総務債, 民生債, 衛生債, etc.

基金の状況

Table with 4 columns: 基金名, 現在高, 備考. Rows include 財政調整基金, 庁舎等維持管理基金, etc.

市有財産

Table with 4 columns: 区分, 土地, 建物. Rows include 市庁舎, 消防施設, 学校, etc.

財産などの状況 2月28日現在

